

僕がむかし勤めていた（10年前くらい）整骨院に来た患者さん。20代女性、未婚の方。実はこの方も腰が痛いと来院してきましたが、よくよく聞いてみると、骨が一つ多いと病院で診断されたと。原因はわからないんですけど、腰痛がひどく、学校を卒業してからも就労もできない方でした。ヘルニアや狭窄症といった場合、オペの適応も考えられるけど、骨が多いからといって、骨を一つとるわけにはいかない。なんとか、保存療法で良くならないかと、あっち、こっちしている方でした。

ここからが本題なんですけど、治療を重ねるうちに、たんなる生活全般の相談だけでなく、夜の相談もうけるようになりました。痛いんです。あの最中が。くだらないかもしれないけど、本人はすごく悩んでいる。彼氏がいましたから。もちろん、女性ですから、出産できるかも心配なんですよ。

あと、スポーツ外傷なんかで、中学生、高校生なんかもくると思います。実は若い女性のスポーツ選手なんかでは、生理が止まってしまう方もいるんです。まあ、過度な運動や、心理的なもの、いろいろ考えられます。

次、注意すべき骨折について。面倒くさいんで、箇条書きで書きます。

舟状骨の骨折は本当見分けはつきにくい。腫れもないし、圧痛のみです。また以前手首が痛いと来院された方。30代女性。なかなか直らず病院受診を勧めた所、リウマチでした。えっ？と思ったけど、ありますよ。

踵骨骨折もわかりにくい。

きれいな骨折線や、不全骨折も腫れがない場合があります。肉体労働の方の体だと見分けもつきにくい。骨折ではなく打撲と診断してしまいがち注意。

大腿骨頸部骨折でも大転子骨折なら歩行や立ち上がりは可能。骨折だと思わず無理をさせてはダメ。

以上、柔整師の諸君。頑張ってくれたまえ！